

【テーマ】みえる化（可視化）で強い組織を作る ”あなたの組織はみえていますか”

第2回 研究会 プログラム 《メインテーマ》問題のみえる化/状況のみえる化

◆日 時 : 11月10日(金) 14:00-17:00

◆場 所 : インテス14F 会議室

◆プログラム

品質研究会運営担当
福原(清水建設)
世良(前田建設)
妹尾(日本製鋼所)

各事例発表: 15~20分 質疑応答: 30~40分

14:00-15:00 1. 問題のみえる化/状況のみえる化についての事例研究

①みえる化の種 (株)三島食品

《アウトライン》

自分達の実力の範囲で出来る活動ということで始めた「目で見える4Sの改善活動(芽)」だが、それが「目で見える管理板」に発展し、徐々にノウハウとして蓄積されてきた。その過程においては意識はしていなかった教育を含めた様々な波及効果があった。その「見える化の種」から芽が出て進化していった状況の説明をすることで、私達や皆様の次の進化につながるヒント(種)になればとの思いから、今迄の活動や現在取り組んでいる「加工・包装」部門の事例を紹介する。

15:00-15:15 休憩

15:15-16:15 ②管理指標のみえる化 (株)日本製鋼所

《アウトライン》

新生産管理システムの運用がスタートしシステムの早期戦力化が経営課題の1つとなっている。このシステムはJIT生産を目指しており納期順守率、差立順守率、不良率の改善とLT短縮が不可欠であり、これに関する部門別管理指標を設定して改善に取り組んでいる。まだ取り組み始めたばかりであり課題、問題点を中心に紹介する。

16:15-16:30 休憩

16:30-17:00 2. まとめ(次回の研究会テーマについて)

◆研究会の予定

第2回 11/10(金) 14:00-17:00 問題のみえる化/状況のみえる化
第3回 12/22(金) 14:00-17:00 顧客のみえる化
第4回 1/19(金) 14:00-17:00 知恵のみえる化
第5回 2/9(金) 14:00-17:00 プロセス(ISO)のみえる化
第6回 3/16(金) 14:00-17:00 みえる化のまとめ

＜テーマ＞

＜コーディネーター＞

広島工業大学 久保田教授
広島大学大学院 井上教授
広島工業大学 久保田教授
神奈川大学講師 高橋靖治氏
広島工業大学 久保田教授
広島大学大学院 井上教授

《テキスト》 見える化 強い企業をつくる「見える」仕組み
遠藤 功著 東洋経済新報社 1,600円

《時間に余裕があれば事例紹介するテーマ》

システムのみえる化 (株)日本製鋼所

《アウトライン》

- 1) 監査のDB化による効率化
 - ・ 外部監査、内部監査の活動を状況をDB化し監査業務の効率化と監査のスピードアップを図った事例
- 2) New-QC活動のDB化による効率化
 - ・ New-QC活動の改善活動をDB化し活動状況のみえる化を図った事例
- 3) 帳票のDB化による効率化
 - ・ 社内にある帳票フォーマットと記入要領をDB化し効率化した事例